

平成 16 年 8 月 22 日

武庫川流域委員会
委員長 松本 誠様

武庫川流域委員会
委員 伊藤益義

要 望 書

第 6 回流域委員会資料「武庫川の現状と課題に対する対応」のご送付をいただきましたが、対応につき下記のとおり要望します。

記

総合治水検討上の項目として「放置田の状況」の調査をお願いしましたが、
回答として

「平成 12 年(2000 年)の調査結果では、武庫川流域内の約 500km²のうち、経営耕地面積が約 39km²、耕地放棄地面積が約 0.95km² となっている。

これを率で表すと耕地放棄地は、経営耕作地に対して約 2.4%、流域全体に対しては約 0.2%となる。」

とありました。

今後、委員会で総合治水対策(流域内貯留対策)を検討するに当たり、流域全体に対する比率で論議してはならないと思います。他の委員も言われているように支流域別に検討が必要と考えます。別の質問項目も含めて、位置と広がり在地図上で表示していただきたく再調査をお願いします。さらにこのデータは GIS(地図情報システム)にデータとして入力願います。

以上